

令和6年度 滝上町立滝上小学校 グランドデザイン

【滝上町の基本理念】
ふるさとを愛し 夢と誇りをもち
たくましく未来を拓く人づくり

【北海道の基本理念】
『自立』と『共生』

《学校の教育目標》



思いやりのある子 進んで学ぶ子
最後までがんばる子



【スクールモットー】 やさしく・かしこく・たくましく

【学校経営基本方針】 自己肯定感を育む学校づくり

【保護者・地域・教師の願い】
・ 自他を尊重する子
・ 学ぶ意欲をもつ子
・ 困難に負けない強い子

令和5年度 滝上小学校【成果と課題】

- いじめは絶対いけないと思う児童が98%【学校評価】
- みんなと元気に遊んだり運動したりする児童が96%【〃】
- 掃除・当番活動に真面目に取り組む児童が多い。【観察】
- 自ら進んで発言することに消極的である。【観察】
- 自己肯定感が低い傾向が続いている。【児童質問紙】
- 一日の学習時間が短くゲーム等の時間が長い。【児童質問紙】

○ 成果
● 課題

令和5年度 濁川小学校【成果と課題】

- 体力テスト 全国平均以上【100%】
- 児童アンケート「進んで他の人と仲良く」【95%】
- 児童アンケート「タブレットの有効活用」【84%】
- いじめ調査 「いじめはいけない」【90%】
- チャレンジテスト 全道平均以上【50%】
- 児童アンケート「進んで家庭学習に取り組む」【66%】

子供に
育みたい力
【ビジョン】

令和6年度 学校経営 重点目標

仲間と協働し、主体的に取り組む子供の育成



- ➡ 仲間と対話し協働する活動を通して、**コミュニケーション能力**と**自己肯定感**を育む 【やさしく (徳)】
- ➡ 「分かる」「できる」「達成感」のある授業を通して、**学習意欲**と**自己肯定感**を育む 【かしこく (知)】
- ➡ 自らの力で挑戦し、やり遂げる習慣を身に付けながら、**主体性**と**自己肯定感**を育む 【たくましく (体)】

滝上小として取り組む
「これだけは」【プロセス】

R6年度（統合元年）重点的に育成する資質・能力

	やさしく (徳)【豊かな人間性】	かしこく (知)【社会で生きる力】	たくましく (体)【健やかな体】
知識 技能	・ 自ら進んで挨拶する習慣 (あいさつ運動・指導) ・ <u>正しい言葉遣いや礼儀作法 (校内外生活指導)</u> ・ iPad 使用ルールの定着 (情報モラル教育)	・ 問題・課題解決力 (辞典等、図書資料活用) ・ 算数科学力向上 (習熟度別指導) ・ <u>プレゼンテーション力 (教科・総合・自由研究)</u>	・ 基本的な体の動きの向上 (体づくり運動) ・ <u>持久力の向上 (体力を高める運動)</u> ・ 安全確保につながる運動 (着衣水泳)
思考力 判断力 表現力	・ 集団活動を通じた自己有用感の向上 (特別活動) ・ <u>持ち物を整理・管理する習慣 (自己管理能力)</u> ・ コミュニケーション力 (異年齢・縦割り班活動)	・ 考えを書く力、説明する力 (教科等) ・ 自己調整しながら学ぶ力 (個別最適な学び) ・ 対話を通して学び合う力 (協動的な学び)	・ <u>体力向上への意欲増進 (体力測定コーナー)</u> ・ 動画による体育授業の工夫改善 (ICT 活用授業) ・ 健康に配慮したデジタル機器の使用 (健康指導)
学びに 向かう力 人間性	・ いじめを許さない心情 (学級経営・道徳教育) ・ ふるさと滝上への愛着心 (越知町児童交流) ・ 中学校進学への意欲 (小中連携・乗り入れ授業)	・ <u>読書に親しむ態度 (ヒブリアートーク・並行読書)</u> ・ 自ら課題に取り組む習慣 (自学自習ノート) ・ 課題発見力、探求意欲の向上 (SDGs 教育)	・ スポーツに親しむ態度 (コンサドーレ連携) ・ 望ましい生活習慣 (生活リズムチェック週間) ・ 人権や多様性を理解する態度 (人権・性教育)

チーム滝小【チーム】

チーム滝小で、子ども主体の新しい滝上小学校の創造を

- ① 「子どもが主役の学校」～活躍の場をあたえ、やらせて褒めて、伸ばす取組を
- ② 「いじめ・不登校0の学校」～全職員のチームワークで全児童に光をあてる取組を
- ③ 「職員が生き生きとしている学校」～業務効率化、働き方改革で笑顔あふれる職場を

滝上町【ネットワーク】

家庭・地域・学校段階間の連携の充実

- ① 本に親しむ環境づくり (図書館との連携)
- ② 家庭における学習習慣の定着 (家庭との連携)
- ③ 小中連携、一貫教育の構築 (学校間連携)
- ④ 地域人材活用と働き方改革の推進 (CS連携)